

技術に強いレーザー 専門商社として、 顧客のニーズに対応

技術に裏づけされた日本発のレーザー専門商社として MEBO により独立、多様な顧客のニーズに応え、安定経営を継続。

所在地：東京都新宿区西早稲田2-14-1
TEL 03-5285-0861
FAX 03-5285-0860
URL：<http://www.japanlaser.co.jp/>

代表取締役 近藤 宣之
設立：昭和43年
資本金：3,000万円
従業員数：57名



日本初のレーザー専門商社として、MEBOにより親会社から独立

当社は、レーザー専門商社。海外最先端のレーザー機器等を輸入し国内販売を行っている。平成19年に、MEBOにより親会社から完全独立。MEBOによって役員だけでなく全社員が株主になったことにより、会社を良くしようという意識が、全社員のなかで共有されている。

どんな経営環境の中でも、絶対に赤字にしないという強い強い意識で、20年間にわたる黒字経営を維持している。



商社でありながら技術を蓄積、細かな顧客のニーズに対応

日本は輸入販売の商社として、最先端の研究用から汎用性の高い工業用まで、レーザーとその周辺機器を世界のメーカーから輸入・販売。さらに、多様な顧客ニーズに応えるための技術部門を設置。大手メーカーに持ち込み断られた案件も含め、顧客の要望に応じたきめ細かなレーザー機器のカスタマイズや技術的なアフターサポートを実施し、景気低迷の中でも業績を伸ばしてきた。

また、商社でありながら、正社員の75%が技術系出身者であり、自社製品開発等にも取り組んでいる。



社員の勤務環境を整備し、雇用の維持に尽力

雇用環境に関しては、「人を雇用すること」を企業としての存在理由としており、「企業側からリストラは絶対にしない」という理念のもと、社員それぞれの状況に応じて、短時間勤務、在宅勤務等、働きやすいように就業規則の見直しを毎年行い、その改善に取り組んでいる。

また、ひとつの業者に2人の担当を配置することで、女性が育児休暇をとり易くしたり、外国籍や高齢者雇用などのダイバーシティ経営に取り組み、有能な人材を継続雇用する努力をしてきた。

